

# へいわ ちか 平和への誓い

ねんど ひろしまへいわきねんしきてん  
(2022年度 広島平和記念式典より)

あなたにとって、大切な人は誰ですか。

かぞく とも せんせい  
家族、友だち、先生。

わたし たいせつ ひと  
私たちには、大切な人がたくさんいます。

たいせつ ひと いっしょ す わら あ  
大切な人と一緒に過ごす。笑い合う。

あ まえ にちじょう しあわ  
そんな当たり前の日常はとても幸せです。

しょうわ ねん (1945年) ねん がつむいか ごぜん じ ぶん  
昭和20年(1945年)8月6日 午前8時15分。

みち ころ したい  
道に転がる死体。

したい う つく かわ  
死体で埋め尽くされた川。

みず みず こえ  
「水をくれ。」「水をください。」という声。

たいせつ ひと いっしゅん な あ まえ にちじょう みらい とつぜんうば  
大切な人を一瞬で亡くし、当たり前の日常や未来が突然奪われました。

あれから 77年 ねん た  
経ちました。

いま しゅんかん にちじょう うば ひと せかい  
今この瞬間も、日常を奪われている人たちが世界にはいます。

せんそう むかし  
戦争は、昔のことではないのです。

じぶん ゆうい た じぶん かんが お とお つよ い  
自分が優位に立ち、自分の考えを押し通すこと、それは、強さとは言えません。

ほんとう つよ ちが みと あいて う い おも ところ あいて りかい  
本当の強さとは、違いを認め、相手を受け入れること、思いやりの心を持ち、相手を理解しようとする  
ことです。

ほんとう つよ せんそう お  
本当の強さをもてば、戦争は起こらないはずです。

か こ お か  
過去に起こったことを変えることはできません。

みらい つく  
しかし、未来は創ることができます。

かな う と た あ ひばくしゃ わたし へいわ ひろしま つく  
悲しみを受け止め、立ち上がった被爆者は、私たちのために、平和な広島を創ってくれました。

こんど わたし ばん  
今度は私たちの番です。

ひばくしゃ こえ き おも そうぞう  
被爆者の声を聞き、思いを想像すること。

おも ひと つた  
その思いをたくさんの人に伝えること。

そして、自分も周りの人も大切に、互いに助け合うこと。

せかいじゅう ひと め へいわ けしき うつ だ みらい つく わたし こうどう  
世界中の人の目に、平和な景色が映し出される未来を創るため、私たちは、行動していくことを  
ちか  
誓います。

れいわ ねん (2022年) ねん がつむいか  
令和4年(2022年)8月6日

だいはりょう ひろしましりつ のぼりまちしょうがっこう ねん  
こども代表 広島市立 幟町小学校 6年 バルバラ・アレックス

ひろしましりつ なかじましょうがっこう ねん やまさき りん  
広島市立 中島小学校 6年 山崎 鈴